

英語科学習指導案

日 時	平成 23 年 10 月 18 日 (火)
授業展開	14:00～14:50
授業者	片岡 亜季子
授業場所	1 年 E 組 教室
研究協議	15:00～ (図書室)

TOTAL ENGLISH Book1 “Lesson6 Halloween”

1. 単元の目標

- (1) 人やものについてインタビューを行い、レポートをする。
- (2) コミュニケーション活動において、間違ふことを恐れずに話す。
- (3) 3 人称複数の主語を使って、自分以外の人やものについて表現する。
- (4) 疑問詞 **what** や **who** を用いた文の意味を理解する。

本単元は、外国の文化について会話を通して知る内容となっている。特にハロウィーンは日本で定着してきた文化であり、生徒にとっても親しみやすいものである。日本の文化と比較したり、ハロウィーンの起源やそのくわしい内容について学んだりすることによって、外国の行事にも興味をもたせたい。また、本単元では疑問詞 **what** や **who** が導入される。英語を読むことや聞くことからではなく、自ら疑問詞 **what** や **who** を使って質問することによって、情報を得る活動を積極的に取り入れたい。そして単元のまとめとして、人やものについてインタビューを行い、レポートを書くことを目標とする。

2. 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
①積極的に聞いたり話したりして、コミュニケーションを行おうとする。 ②意欲的にインタビューを行い、人やものについてのレポートをしている。	① 3 人称複数主語を使って、人やものについて説明している。 ②疑問詞 what や who を使って、人やものについて質問したり、またそれに答えたりしている。	① 3 人称複数主語で始まる文の内容を理解している。 ②疑問詞 what や who で始まる疑問文の内容を理解している。	① 3 人称複数主語で始まる文とそれに伴う be 動詞の使い方を理解している。 ②疑問詞 what や who を用いた文の意味や構造を理解している。

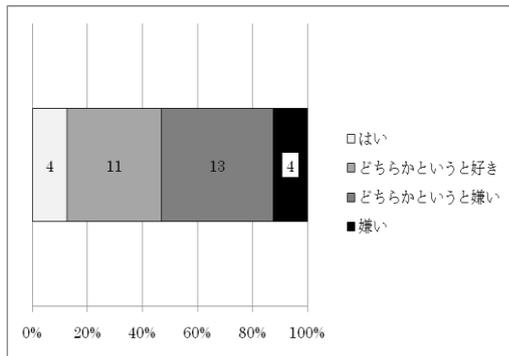
(注)

・各観点の名称については、記述の便宜上、
 コミュニケーションへの関心・意欲・態度：ア 外国語表現の能力：イ
 外国語理解の能力：ウ 言語や文化についての知識・理解：エ とする。

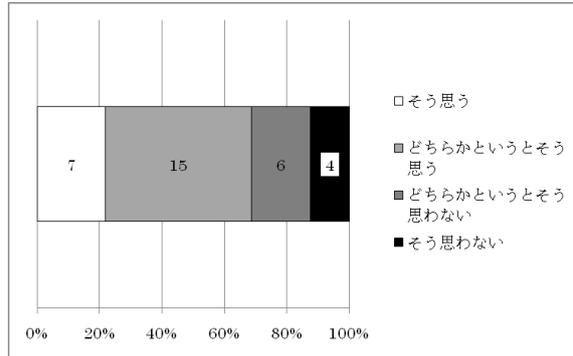
3. 生徒の実態（男子16名、女子17名 計33名）

【アンケート】

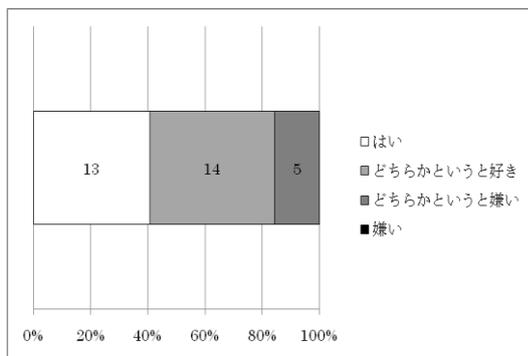
1：小学校での英語活動は好きでしたか



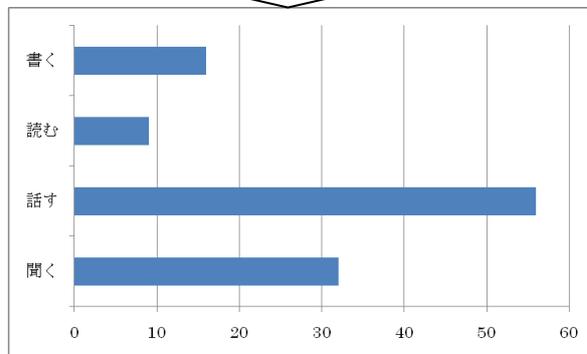
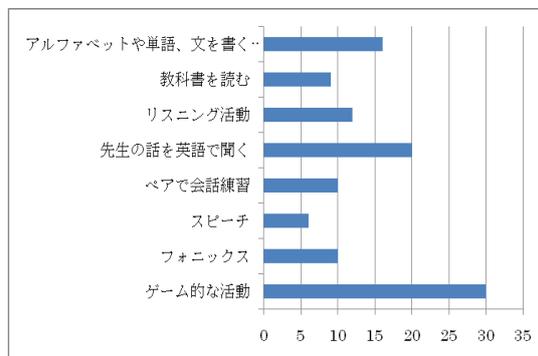
2：小学校での英語活動は中学校で役に立っていると思いますか



3：中学校の英語学習は好きですか



4：あなたが好きな活動は何ですか（複数回答）



アンケートの結果から見ると、関心や意欲があり、前向きに学習しようとする雰囲気がある。また、小学校英語では会話中心の活動を行ってきたため、「話す」活動には積極的に取り組むことができ、インタビュー活動では「自分から話しかけよう」という姿勢がみられる。その反面、文字に関する「書く・読む」活動については抵抗を感じている生徒が多い。「聞く・話す」活動からスムーズに「書く」活動へ移ることができるように、スモールステップをしっかりと組み、十分に口頭練習を積んだ文を、書く活動へとつなげるようにしたい。

4. 指導と評価の計画（8時間）

時間	ねらい・学習活動	本課の評価規準との関連	評価方法
1	<p>○3人称複数主語で始まる文とそれに伴う be 動詞の使い方について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを通して、3人称複数主語とそれに伴う be 動詞の使い方を理解する。 ・They や○○and△△のような主語が使えるように、プリントを使って練習をする。 	エ-①	後日ペーパーテスト
2	<p>○3人称複数主語が入った文の内容を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Lesson6A の教科書本文を通して、3人称複数主語を用いた文の使い方を知る。 ・プリントを通して本文の内容を理解する。 	ウ-①	後日ペーパーテスト
3 (本時)	<p>○疑問詞 what を用いた文の意味や構造を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームやグループワークを通して、疑問詞 what の使い方を理解する。 ・疑問詞 what を使って情報を得て、それをレポートする。 	エ-② イ-②	後日ペーパーテスト 活動の観察
4	<p>○疑問詞 what を用いた文の内容を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Lesson6B の教科書本文を通して、疑問詞 what の使い方を理解する。 ・プリントを通して本文の内容を理解する。 	ウ-②	後日ペーパーテスト
5	<p>○疑問詞 who を用いた文の意味や構造を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームやグループワークを通して、疑問詞 who の使い方を理解する。 ・疑問詞 who を使って情報を得て、それをレポートする。 	エ-② イ-②	後日ペーパーテスト 活動の観察
6	<p>○疑問詞 who を用いた文の内容を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Lesson6C の教科書本文を通して、疑問詞 who の使い方を理解する。 ・プリントを通して本文の内容を理解する。 	ウ-②	後日ペーパーテスト

7	○他の人の持ち物についてのインタビューをし、レポートを書く。 ・疑問詞 what を使ってインタビューをする。 ・インタビューをもとに3人称単数または3人称複数を使ってレポートを書く。	ア-①② イ-②	活動の観察 プリント 発表
8	○友達についてのインタビューをし、レポートを書く。 ・疑問詞 who を使ってインタビューをする。 ・インタビューをもとに3人称単数または3人称複数を使ってレポートを書く。	ア-①② イ-②	活動の観察 プリント 発表

5. 本時の指導（第3時）

（1）本時の目標

- ①疑問詞 what を用いて質問をしたり、またその質問に答えたりする。
- ②疑問詞 what を用いて得た情報をレポートする。

（2）展開

過程	時配	学習内容と生徒の活動	指導上の留意点	評価
greeting &warm-up	10	○あいさつ ○既習文型を使って復習をする。 S1 “My favorite sport is tennis.” S2 “Oh, your favorite sport is tennis.” ○机間指導をしながら、生徒の襟に動物のクリップを付ける。(チーム分けのため)	・英語を話す雰囲気を作る。 ・日本語を使わずに活動が行えるように、机間指導をする。 ・生徒の襟にチーム分けのための動物クリップをつけながら、机間指導をする。 ・クリップについては友達に話さないように、事前に指導をする。	
introduction	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">疑問詞 what で始まる文の意味とその使い方を理解しよう。</div> ○疑問詞 what を使った新文型を導入する。 T1 (自分の背中につけられたクリップを指しながら) “What’s this?”	・生徒の知識を利用しながら動物の名前を確認する。その際に、フォニックスを利用して発音指導を行う。	①(活動の観察)

		<p>T2 (T1 のクリップを確認して) “It’s a panda.”</p> <p>5 ○疑問詞 what を用いた新文型を練習する。 S1 “What’s this?” S2 “It’s a lion.”</p> <p>5 ○新文型 what+be 動詞+名詞を導入する。 T1 “(シルエットを指さして) What’s this?” T2 “It’s my favorite food.” T1 “What is your favorite food?” T2 ”My favorite food is <i>umeboshi</i>.”</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 会話をし、同じ動物でグループを作る。 • 英語のみを使って会話をするように机間指導を行う。 • すみやかに座ることができるように、黒板に座席の図を貼っておく。 	
practice	1 5	<p>○新文型 what+be 動詞+名詞を練習する。 S1 “What is your favorite sport?” S2 “What is your favorite color?” S3 “What is your favorite subject?”</p>		
activity		<p>○疑問詞 what+be 動詞+名詞を使った Interview race を行う。 T1 “We’re going to play the interview game. Please do <i>jan-ken</i> and decide No.1,2,3 and 4. No.1 is an interviewee. No.2 and No.3 are interviewers. No.4 is a writer.” • デモンストレーションを見せ、説明する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • warm-up で練習した表現が利用できることを確認する。 • 生徒が自信を持って質問できるように、十分に口頭練習を行ってから、Interview race を始める。 	①② (活動の観察)

		<p>T1“I am Norimasa Kaneoya.”</p> <p>T2“What’s your favorite food?”</p> <p>T1“My favorite food is gyoza.”</p> <p>T2“(To the writer)He likes gyoza.”</p> <p>T3“What’s your favorite sport?”</p> <p>T1 “My favorite sport is tennis.”</p> <p>T3“(To the writer)He likes tennis.”</p> <p>T1“No.4 student, please write the things you hear on this paper.”</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 1 番早く報告できた書記は、全体の前で発表をする。 • 教師が写真を見せ、実際に他己紹介を行っているような場面を作る。 • 役割分担を変えながら、4 回活動を行う。 	
consolidation &greeting	1 0	<p>○プリントを使って、今日行った会話をまとめる。</p> <p>○あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 教師が授業を振り返りながら、キーワードを黒板に貼っておく。 • 机間指導を行う。 	② (プリント)

(3) 評価

- ①疑問詞 **what** を用いて質問をしたり、またその質問に答えたりできたか。
- ②疑問詞 **what** を用いて得た情報をレポートできたか。

チーム名 ()

No.	Name	role (役割)			
		1回戦	2回戦	3回戦	4回戦
1		Mr. Kaneoya	writer	interviewer	interviewer
2		interviewer	Ms.Sato	writer (5人班: interviewer)	interviewer
3		interviewer	interviewer	Ms.Nakamura	writer
4		writer	interviewer	interviewer	Mr. Komoda
(5)		(interviewer)	(interviewer)	(writer)	(interviewer)

ex) 今野先生の場合

name	She is <u>Erina Konno</u> . (フルネーム)
favorite sport	She likes <u>tennis</u> .
favorite food	She likes <u>onigiri</u> .
favorite subject	She likes <u>English</u> .
favorite color	She likes <u>pink</u> .

【1回戦】 順位: []

name	He is ______. (フルネーム)
favorite color	He likes _____.
favorite subject	He likes _____.
favorite animal	He likes _____.
favorite TV program	He likes _____.

【2回戦】 順位：[]

name	She is _____ . (フルネーム)
favorite food	She likes _____ .
favorite color	She likes _____ .
favorite subject	She likes _____ .
favorite TV program	She likes _____ .

【3回戦】 順位：[]

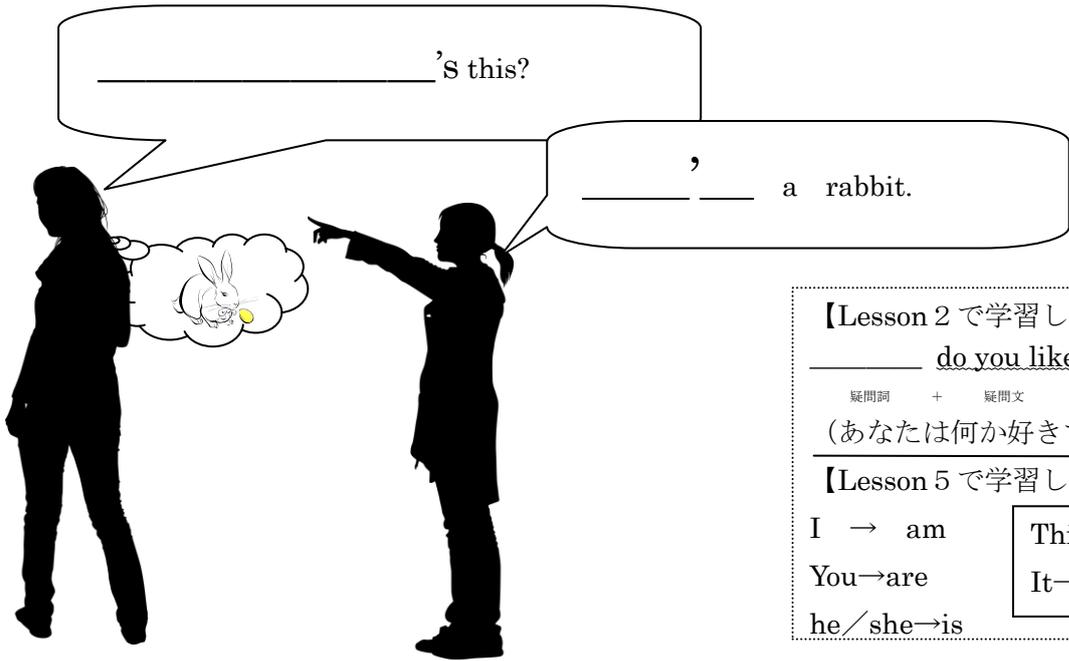
name	_____ . (フルネーム)
favorite color	_____ .
favorite food	_____ .
favorite subject	_____ .
favorite sport	_____ .

【4回戦】 順位：[]

name	_____ . (フルネーム)
favorite food	_____ .
favorite color	_____ .
favorite subject	_____ .
favorite TV program	_____ .

今日学習した内容を振り返ってみよう！

Step1 (自分の後ろえりについたクリップを指さして)これはなんですか？

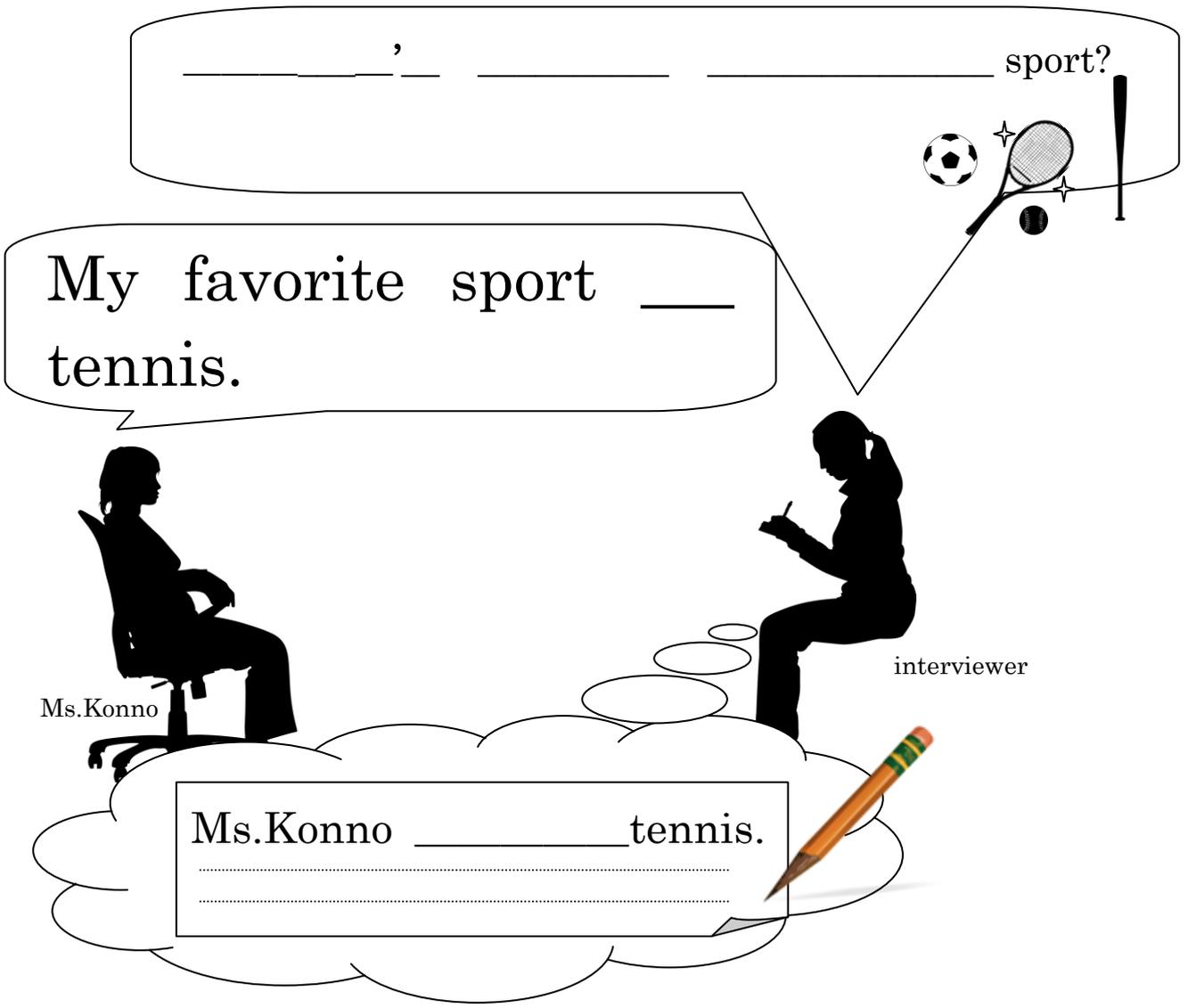


【Lesson 2 で学習しました！】
 _____ do you like?
疑問詞 + 疑問文
 (あなたは何か好きですか?)

【Lesson 5 で学習しました！】

I → am	This → _____
You → are	It → _____
he / she → is	

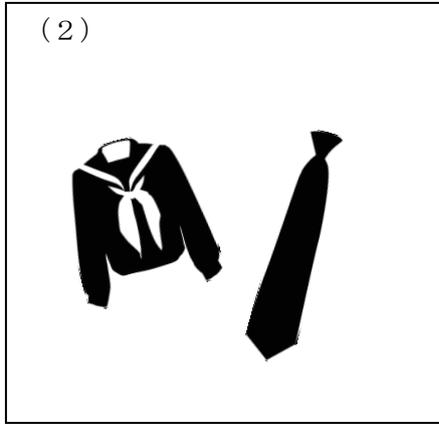
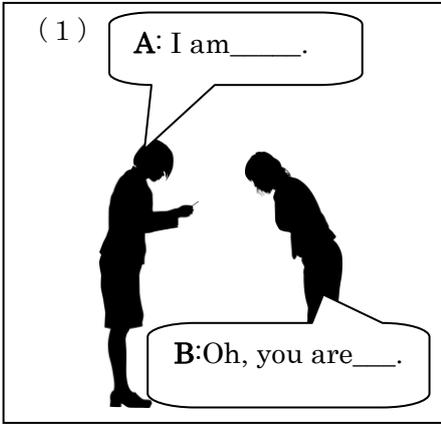
Step2 あなたのお気に入りの〇〇はなんですか？



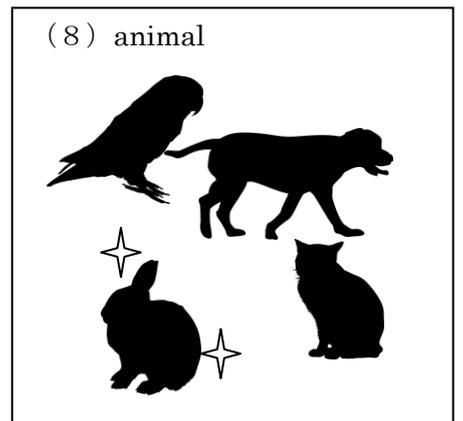
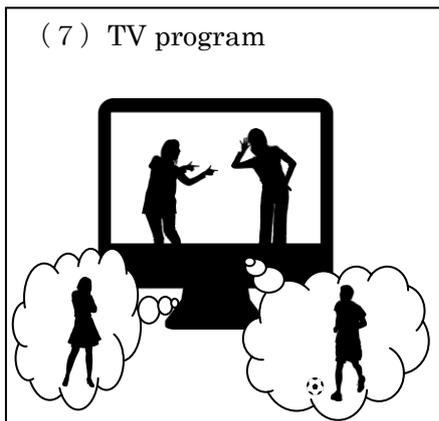
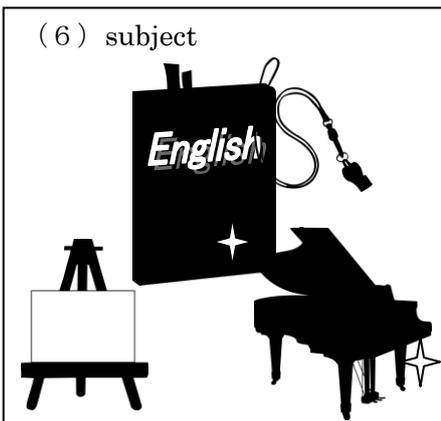
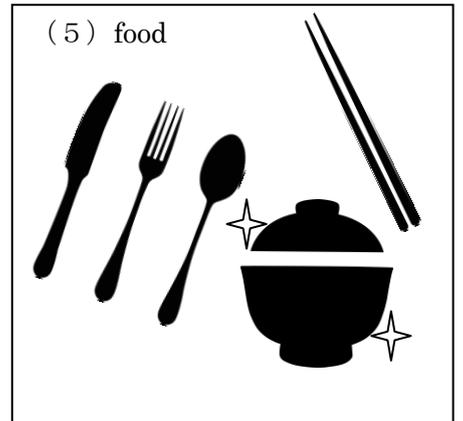
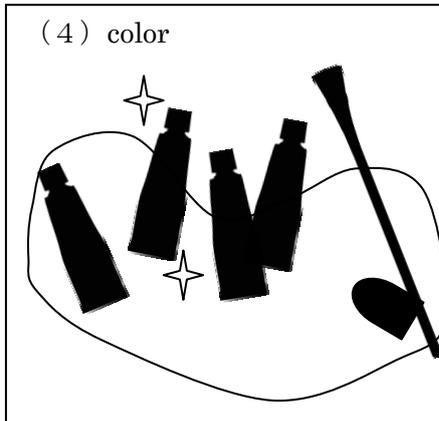
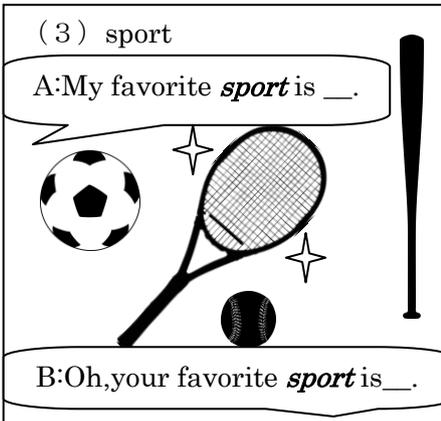
Conversation Sheet (be 動詞)

class _____ number _____ name _____

I **am**...



My favorite ~ **is**...



communication の極意

- 相手の言ったことをよく聞くべし。
- アイコンタクトを取るべし。

練習の記録 練習した相手にサインをもらおう!

例) ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○